

平成 26 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2014

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ I 講座 助教
氏名 Name	安田 麗
専門分野 Academic Field	ドイツ語教育

主たる研究テーマ Principal Research Subject	外国語音声教育における超分節的特徴の指導
<p>研究計画に沿って、本年度は特に発話の母音部分の音声変化に焦点をあて、当該母音の持続時間や音響的特徴を分析し、これらの違いがどのように知覚に影響しているかを調べた。通常、母音の知覚は連続的であり、子音の知覚のようにカテゴリー的ではないとされるが、無声化母音の様な中間的な音響的特徴を持つ音はどのように知覚されているのかを明らかにするために聴覚実験をおこなった。その結果、日本語話者は母音の有無の判断を、母音の持続時間を頼りに判断している傾向があるといえる。それに対してドイツ語話者は母音の有無の判断を、母音の持続時間だけではなく他の音響的特徴を用いて判断している傾向があることがわかった。</p> <p>本年度はこれまでの分析結果をもとに音声変化について、より詳細な対照研究をおこなうことに努めた。そのため音声データの分析や実験の準備に多くの時間を費やし、実験の実施と得られた結果データの分析は現在順次おこなっており、次年度以降も継続しておこなっていく予定である。また、今後の課題として聴覚実験の改良と実施が必要であることもわかった。</p>	